

サガテレビ 統合報告書 2023





躍進

～サガテレビが紡ぐSAGAアリーナの未来～

2023年5月に開業し盛況のSAGAアリーナ。中継システム等を整えた西岡裕介氏、新たなビジネスにつなげた峰松輝文氏、営業担当取締役の永尾友譜氏の3人にSAGAアリーナをめぐる今後の展望について聞いた。

Q. SAGAアリーナの開業で、この1年何か変化はありましたか。

永尾友譜取締役以下、永尾 かなり変わりましたよね。営業ではSAGAアリーナ(以下アリーナ)オープン前イベントのトライアルフェスの実施を県から受託して実施しました。次に初の興行としてプリンスアイスワールドを開催しました。スポーツ中継も増えました。

峰松輝文営業戦略部長以下、峰松 アリーナのオープンと、佐賀ブルーナーズのB1昇格、久光スプリングスの佐賀への本拠地移転など、スポーツの環境変化と、箱の環境変化が非常にタイミグ良く合ったかなという印象があります。今の盛り上がりという印象要因だったのではないのでしょうか。

Q. 箱が大きいので、最初興行のイメージがつかない部分もあったのでは。

永尾 イベントでいくと規模がこれまどと違うので、最初売れるかっていう心配(笑)。プリンスアイスワールドも心配の声もありましたが、県民先行販売で想定以上の予約が入り、早い段階で完売しました。今までできなかったイベントができるようになったということ、大分変わりましたよね。

Q. 西岡さんはアリーナ建設段階から関わっていましたね。

西岡裕介マネージャー以下、西岡 そうですね。完成する2年前から関わっていて、当初から公式映像が撮れるイメージを持っていました。公式映像ではカメラ位置等に決まりが



西岡裕介マネージャー (エスプロジェクト出向)

技術面でアリーナの盛り上がりは一翼を担えたのでは。

あるので、Vリーグ・Bリーグに話を聞きながら作っていきました。8500人入る大きな箱を新しく作ったのに、放送設備が客の視線と交差するっていうのはあまり良くないと思ったので、できるだけケーブルを露出せず見栄え良く、かつ危険性もなく、ということを考えながらやりました。完成してみても、こうすればよかったな(笑)、イベントで使われた別の業者さんたちから「使いやすかったよ」という声を頂くと、間違ってたかなというホッとしますね。

永尾 特にバスケットとか、プロスポーツは、アリーナで観るとやはり迫力が違いますよね。

西岡 バスケットは、公式映像の決まりでは試合だけを追えば良いというカメラ構成になっているんですが、今回はアリーナの良さを伝えたいがためだ

けに会場の俯瞰カメラを入れました。そういうのも見てほしいと思って、公式映像の中継をしているんですが、Vリーグも含めて反応がすごく良くて。それは技術側からすると、盛り上がりに一翼を担えたのかなと思います。

峰松 アリーナのスポーツは、勝負だけじゃない。もちろん勝ってほしいけど、同時にショーの部分も見て楽しんでほしいですね。

西岡 実際試合だけじゃなくて、エンタメの要素もかなり強くなったので、試合以外の要素でもお客さんがかなり楽しんでらっしゃるなというのを中継していても感じています。先日佐賀ブルーナーズの試合で、ブルーナスの恰好をしている女の子がカメラに映っていたんです。

これからが正念場。
いかに活用方法を発掘し
提案していくか。



峰松輝文 営業戦略部長

アリーナはチャンスだらけ。
ビジネスチャンスは
確実にとらえたい。



永尾友譜 取締役

そうやって選手だけじゃなくて、パフォーマンスにも光が当たって「私もそうなりたい」という夢を追うような一つの形になっているのが素晴らしいなと思いますね。

Q. 開業2年目以降、今後サガテレビに求められる役割とは。

峰松 1年目はある意味オープン効果で、ビッグアーティストのコンサート等がありました。でもこれがこの先も継続的に来るかというところから不安なところもあって、やはりこれから10年という先を見据える、2年目以降が正念場で、「使い方をいかに発掘して提案できるか」というのが我々に求められているところだと思っています。サンライズパークエリアがスポーツゾーン、城内エリアが文化ゾーンという、駅を中心に南北でうまく使い分けて、県をあげたような大きなイベントができれば、そしてもちろんビジネスにもつなげていけたらと思います。

永尾 サガテレビは指定管理者の構成企業の1社でもあるので、アリーナの活用についてはコンテンツを引っ張ってきたり、主催イベントをやったりという、使う側の役割とは別に、集まった人たちを還流させて街の活性化につながるような仕掛けをやっていききたいですね。

峰松 アリーナに来てもらって楽しませるといのが一つの役割、そしてもう一つ、そこでやっていることを番組やインターネット等を通じて外に発信するという役割。そのインとアウトというどちらにも我々には役割があるのかなと思います。

Q. これからSAGAアリーナで、やってみたいことはありますか。

西岡 代表戦ですね。代々木みたいな何かの聖地になりたいですね。風物詩的な。世界大会規模の試合があつて、その場で仕事ができれば、否が応でもテンション上がりますよね。

峰松 アリーナを使いたいという人が県内外だけじゃなくて、できればアジアから来てほしいです。コンサートなりスポーツなりアジアから誘致できたら、また面白くなると思う、ビジネス的にも。夢がありますよね。夢があるけど、一番の課題でもある。どう使いこなすのか。どう活用するのか。もつともつとやれると思います。今アリーナを中心に、内外でたくさんの方が動いています。ビジネ

スチャンスというのは、アリーナの内外でまだまだあるかなと思います。内ばかりでも外ばかりでもだめで、両方に積極的に絡んでいって、「サガテレビと組んで良かったね」と言われていないといけません。サガテレビは開局55周年で、信頼も技術も安定したものがあると思ってるから、これからの積み重ねだと思っています。

永尾 アリーナに関してはチャンスだらけ。グループ一丸となって、取り組んでいきたい。アリーナだけにどまらず、佐賀が盛り上がるようなチャレンジをしていきたいと思っています。



佐賀を取り上げた番組の放送

どぶろっくの一物 毎週土曜17:59～18:30



夏休み1時間スペシャル 2023年8月12日 17:59～19:00
年末1時間スペシャル 2023年12月30日 17:59～19:00

災害情報

佐賀県大雨情報 2023年6月30日 22:52～22:56
佐賀大雨情報 2023年7月10日 9:50～10:03、10:37～10:50、22:24～22:30
SAGATV台風情報 2023年8月9日 20:54～21:00、21:54～22:00、22:54～23:00

行くぞ！アリ～ナ～♪SAGAサンライズパークオープン前夜祭！

2023年5月12日 19:00～20:00

佐賀バルナーズ昇格おめでとうスペシャル！共に、B1だ！

2023年5月26日 19:00～20:00

FNSドキュメンタリー大賞 Manji 白磁の美が伝えるもの

2023年5月28日 15:00～16:00

FNS九州・沖縄8局で放送

『純烈が行く！佐賀のよかところふれあい旅2023』

2023年12月2日 15:00～15:55



年末報道特番

『2023年総決算！サガテレビ年末報道特番LIVE』 2023年12月30日 17:00～17:59

クイズ！SAGA2024 国体から国スポへSAGA2024って何だ？

2024年1月2日 14:25～15:25

スポーツ番組の放送

サガン鳥栖

2023Jリーグ ホーム戦：2023年4月15日 14:55～17:15
2023年11月11日 14:55～17:20

2024Jリーグ ホーム開幕戦：2024年2月24日 13:55～16:20
ホーム戦：2024年3月16日 14:55～17:15



佐賀バルナーズ

ホーム戦：2023年5月7日 14:45～17:30 2023年10月7日 15:50～17:30
2023年5月14日 15:00～17:30 2023年12月24日 14:09～16:35

トヨタ紡織九州レッドトルネードSAGA

ホーム戦：2023年7月8日 13:55～15:40

久光スプリングス

ホーム開幕戦：2023年10月21日 13:00～15:55
ホーム最終戦：2024年2月10日 13:00～15:00

春の高校バレー

佐賀県大会男女決勝：2023年11月12日 16:00～17:25
全国大会佐賀県勢1回戦：2024年1月4日 24:55～25:55

取り組んだイベント等

SAGAアリーナトライアルフェス

2023年5月3日～5日

2023年5月13日のSAGAアリーナグランドオープン直前に『SAGAアリーナトライアルフェス』を開催。お仕事体験、大運動会、eスポーツなどを体験。

プリンスアイスワールド佐賀公演

2023年6月10日～11日

アイスショー・プリンスアイスワールドがSAGAアリーナオープンで佐賀県へ初上陸。現役選手の宇野昌磨など約10組の豪華スケーターたちが集結。

ディズニー・オン・アイス 100 Years of Wonder

2023年8月25日～27日

ウォルト・ディズニー・カンパニーの創立100周年を記念した特別なアイスショーを開催。

川崎鷹也 弾き語りTOUR 2023 「ぬくもり～旅の途中～」

2023年9月18日

川崎鷹也がアコースティックギター1本でステージを行ったことのない場所で弾き語るツアーを開催。

佐賀さいこうフェス（さいこうアート事業）

2023年10月21日～22日

「佐賀の“再興”」と「“最高”の佐賀」をテーマとしたアートと音楽の祭典。竹下☆ばらだいすや鈴木亜美がステージイベントに登場。

生誕101周年「山下清展」

2024年3月16日～2024年5月13日

放浪の天才画家山下清。旅の風景をすどい観察眼でとらえた超絶技巧的な貼絵など約191点の作品が集結。

その他

- ・よしもとお笑いライブin佐賀 2023年4月22日
- ・富永ポンド展 2023年8月7日～15日
- ・アート県庁プロジェクト「ワンダーアクア」
2023年10月13日～11月26日
- ・佐賀県伝承芸能祭 2023年11月19日
- ・T-BOLAN LIVE TOUR 2023-2024
“SINGLES”～波紋～ 2023年11月23日

- ・JAバンク佐賀Presents 2023第27回 さが県民「第九」公演 2023年12月17日
- ・おほしんたろう展 おほる？
2023年12月22日～2024年2月17日
- ・ウルトラ6兄弟THE LIVE ウルトラマン編
2024年2月18日
- ・森高千里コンサート 2024年3月9日
- ・ディズニー・ワールド・ビート2024
MUSIC Journey～世界の旅へ！ 2024年3月10日
- ・第3回名護屋城大茶会 2024年3月23日

取り組んだ活動

ごみゼロの日清掃活動

2023年5月30日

全国のFNS系列各局が5月30日に一斉にゴミ拾いを実施。



SAGAアリーナトライアルフェス アナウンサー体験

2023年5月3日～5日

子どもたちを対象にアナウンス教室を開催。



サガン鳥栖観戦ツアー

2023年4月15日
vs柏レイソル



フジネットワークサザエさん募金 能登半島地震救済

2024年1月4日～
2月1日



私たちの役割

サガテレビグループ



株式会社ビープラス



- ◇WEBサイト企画・制作
- ◇広告プランニング
- ◇映像企画・制作
- ◇サガン鳥栖・佐賀バルナーズ代理店
- ◇イベント企画・運営/カフェ・ショップ運営
- ◇労働者派遣事業
- ◇不動産事業・HOTEL事業
- ◇バックオフィス業務（会計、給与、総務等）のアウトソーシング受注
- ◇サガテレビ放送関連業務
- ◇警備業務

株式会社エンターアイ



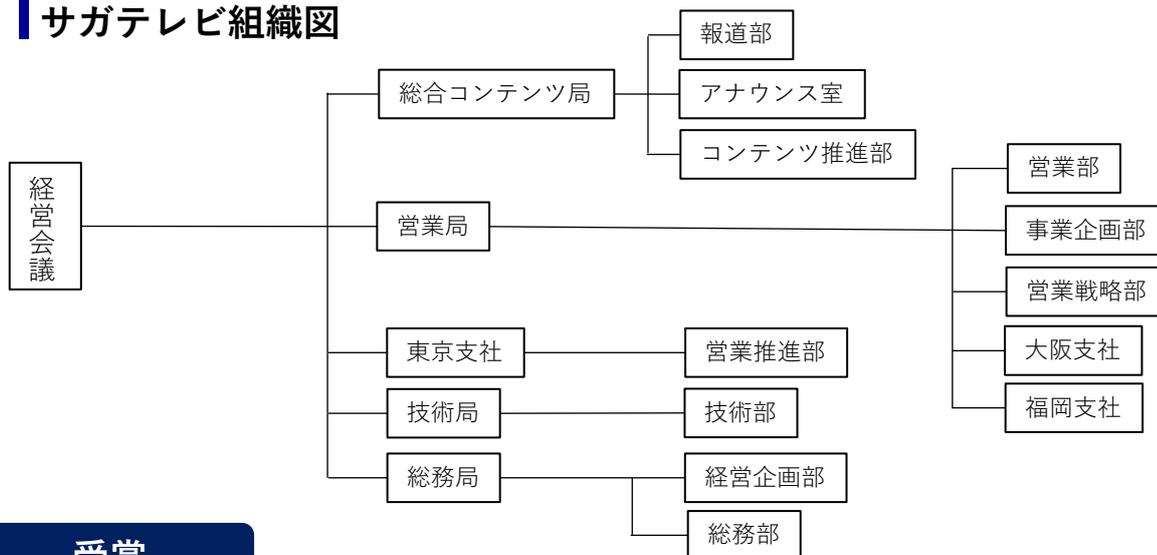
- ◇テレビ・ラジオ・OOH（交通広告・屋外広告）等のプランニング・制作
- ◇WEB・広告・WEBサイトのプランニング・制作・運営
- ◇各種プロモーション関連のプランニング・制作
- ◇セールスプロモーション関連のプランニング・制作
- ◇各種イベントのプランニング・実施
- ◇CI・VIのプランニング・実施

株式会社エスプロジェクト



- ◇放送番組の企画・制作・販売
- ◇テレビCMの企画・制作
- ◇各種映像、CG及びビデオパッケージ、DVD、Blu-rayなどの企画・制作・販売
- ◇4K映像、ハイビジョン映像での撮影・編集
- ◇イベントの大型ビジョン中継・制作

サガテレビ組織図



受賞

FNNプライムオンライン 8月『特別賞』

FNNプライムオンラインに掲載した記事が当日のFNN全体のPV数で1位獲得。

九州放送映像祭&制作者フォーラム ミニ番組コンテスト『優秀賞』

『ミッドウェー海戦 空母「加賀」の元乗組員』

終戦企画として川野優也記者が担当したニュース特集が『優秀賞』受賞。太平洋戦争の戦局の大きな転換点となった1942年のミッドウェー海戦に空母の乗組員として参戦し、船を沈められながらも生き残った佐賀市の101歳の男性を取材。



SDGs推進体制



2021年10月に設置したSDGs委員会は、2024年1月末で解散。その役割を2024年2月からIR委員会が引き継ぎ、SDGs推進の取り組みについて進捗状況のモニタリングや改善策の検討を行っています。



佐賀に、地球に、
17通りのできること



ESG分析

電気使用量

2023年度も、クールビズ、ウォームビズを実施し、前年と比べて電気使用量を削減することができました。

サガテレビの節電対策

- クールビズの実施
- ウォームビズの実施

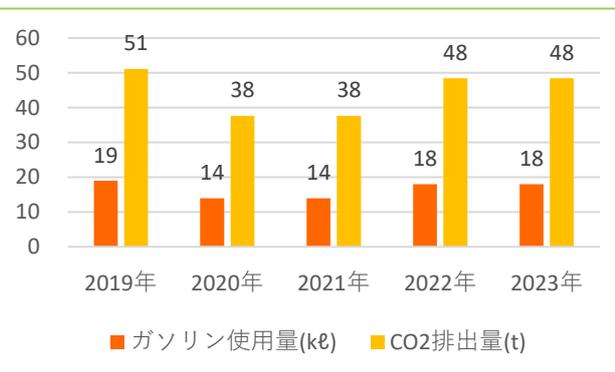


ガソリン使用量

2023年度は、前年同様の使用量となりました。引き続きガソリン使用量低減に努めていきます。

サガテレビのガソリン使用量低減活動

- ドライブ評価の実施
- オンライン会議の推進
- 車両の削減
- 車両の低燃費車への入れ替え



職場環境 (2024年3月時点)

女性正社員比率

過去5年平均8.6%

15.0%

障がい者雇用率

過去5年平均2.6%

3.3%

中途採用社員比率

過去5年平均17.4%

20.7%

有休取得率

過去4年平均53.4%

56.7%

かちかちPress 「SDGsな1週間」

SDGsに取り組む企業や人をメディアで発信！

放送：2023年5月22日～26日

【旬カン！i-FOCUS】



佐賀市清掃工場のカーボンニュートラル

1日に約200トンのごみを焼却する佐賀市清掃工場のカーボンニュートラルの仕組みを紹介。



【なるほど！工場Walker】

株式会社アイテック（吉野ヶ里町）

植林された薩摩本柘（さつまほんつげ）の木材で印鑑の材料などを製造するメーカーを紹介。



放送：2023年8月21日～25日

【旬カン！i-FOCUS】

SAGACOLLECTIVE

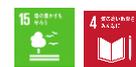
商品の生産に二酸化炭素を出さない取り組みを紹介。



【サガラぼ】

林業セミナー

事務職から林業に転職した女性を紹介。



放送：2023年11月20日～24日

【新・週Pre!】

今も現役！19年前の制服バザーで平川アナウンサーが使用した制服を発見！リサイクルされました。



【工場Walker】

田島柑橘園

捨てるはずのミカンの皮を使ったジュースを紹介。



放送：2024年2月19日～23日

【旬カン！i-FOCUS】

伊万里はちがめプラン

ゴミを捨てない取り組みを紹介。



【工場Walker】

ENEGGO

卵を中心とした持続可能な資源の開発を紹介。



ガバナンス・コンプライアンスの推進

経営理念

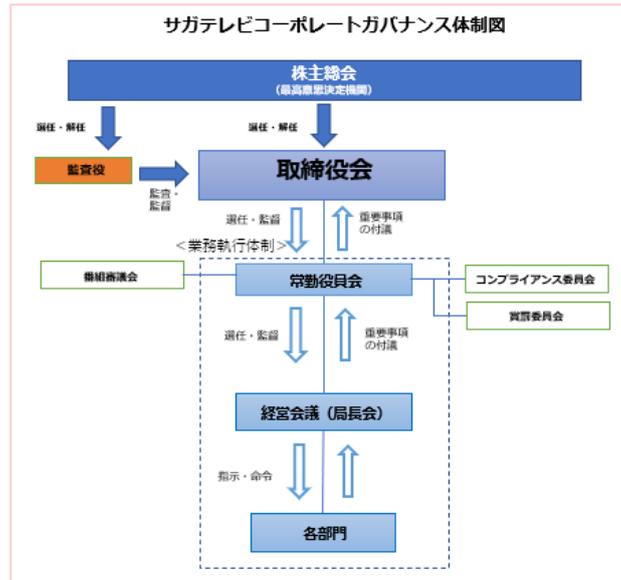
- ・私たちは放送事業の推進を通じて佐賀の豊かな生活文化の創造に貢献します
- ・私たちは佐賀の人びとに頼られるパートナーとなります
- ・私たちは世界に誇れる佐賀を発信します

ビジョン

- ・放送及びその他デバイスを通じ、佐賀の豊かな生活文化の創造に貢献します
- ・さらに県民の信頼を得続けるために、安定的な経営を可能とする基盤を完成させます

コーポレートガバナンス体制図

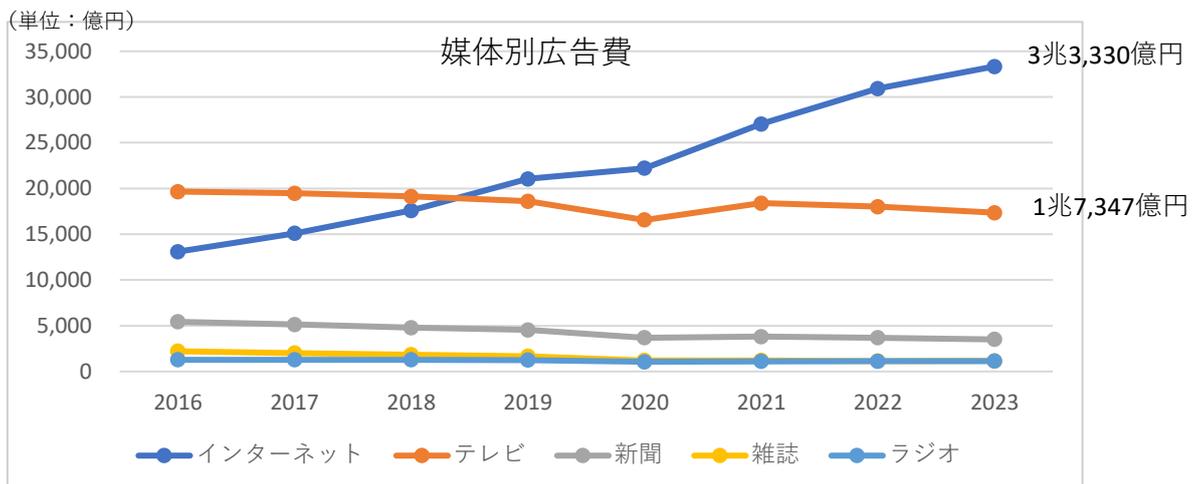
私たちは、放送事業者として高い良識を持ち、法令等を誠実に遵守して業務を遂行します。



2023年日本の広告費概況

(出典:電通 2023年日本の広告費2024年2月27日調査レポート)

2023年の総広告費は、通年で7兆3,167億円（前年比103.0%）となり、1947年の推定開始以降、前年に続き過去最高を更新した。上半期（1-6月期）は、新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ）の5類感染症移行に伴うリアルイベントの開催数増加や国内外の観光・旅行の活性化などにより回復がみられた。下半期（7-12月期）は、夏から秋にかけての猛暑や中東問題などの影響を受けたものの、社会・経済活動の活発化に伴い「交通・レジャー」「外食・各種サービス」「飲料・嗜好品」を中心に広告需要が高まった。進展する社会のデジタル化を背景に増加傾向が続くインターネット広告費や人流の活発化に伴って増加した「イベント・展示・映像ほか」などのプロモーションメディア広告費が、広告市場全体の成長に寄与した。



業績

売上高

2023年度の売上高は、SAGAアリーナを活用したイベントの実施により事業収入が前年比232.1%となり、放送収入も前年比103.9%となったため、約40億3,100万円（前年比116.6%）となりました。

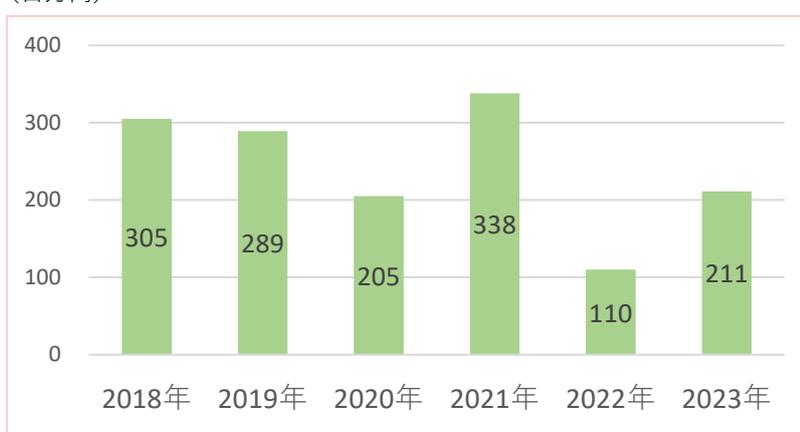
(百万円)



営業利益

2023年度の営業利益は、SAGAアリーナ開業に伴いプリンスアイスワールド等の大型イベントを実施できたこともあり、約2億1,100万円（前年比192.5%）となりました。

(百万円)

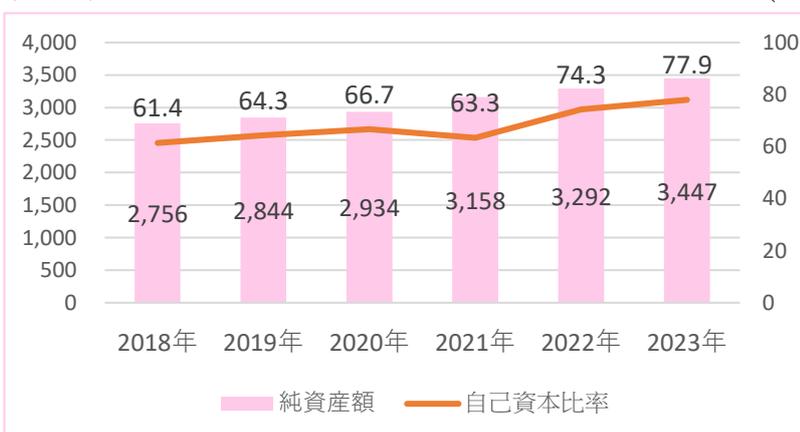


純資産額と自己資本比率

2023年度の純資産額と自己資本比率は、順調に増加しています。

(百万円)

(%)



年間平均視聴率（2023年度）

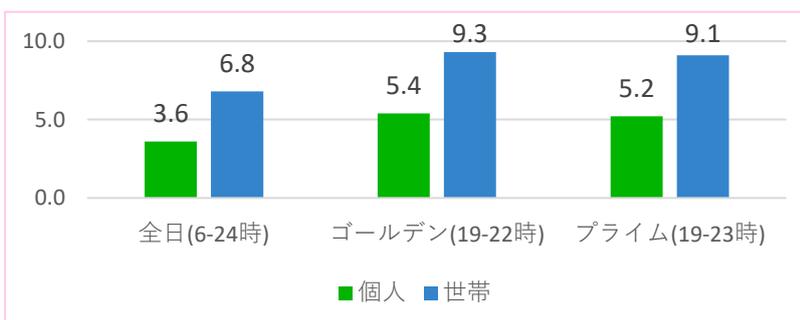
全国のフジテレビ系列局の平均を超える視聴率を獲得しました。

全国のフジテレビ系列局の個人平均視聴率

全日(6-24時)	2.3%
ゴールデン(19-22時)	3.6%
プライム(19-23時)	3.5%

(%)

(資料：ビデオリサーチ)



指山 弘雄

TOP INTERVIEW



指山 弘雄 (さしやま ひろお)
昭和43年10月23日生まれ
(佐賀県出身)

1992年4月 サガテレビ入社
2014年4月 営業局事業企画部長
2015年4月 総務局総務部長
2016年4月 総務局経営企画部長
2018年4月 総務局長
2018年6月 取締役総務局長
2021年1月 取締役営業局長
2022年4月 取締役
2023年6月 代表取締役社長

2023年6月に株式会社サガテレビの代表取締役社長に就任し、早いもので一年が経過致しました。この間、皆様の温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

現在、メディアを取り巻く環境は物凄いスピードで変化しており、まさに大変革期に突入しております。お客様のニーズに 대응するために、社内並びに社外の諸課題にスピード感をもって取り組みたいと思います。

引き続き、皆様のご期待に応えるべく、社員と共に全力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

Q. サガテレビをどんな会社にしていきたいですか。

我々ローカル局には『ふるさと』があります。

当社も開局以来、テレビを通じてふるさと佐賀の方々と深い信頼関係を築いています。その強い基盤の上でさらに県民の役に立つ情報・それからサガテレビグループとして県民に役に立つサービスを多面的に提供できるように取り組んでまいりたいと思います。

Q. 原動力になっているものは何ですか。

私は生まれも育ちも佐賀で、大学時代も住まいは佐賀育英会の寮でお世話になりました。佐賀の方々のお蔭で今日があると本当に思っています。ということもあり、今の仕事を通じ佐賀のお役に立てればとの思いは強いのもかもしれません。

Q. 今後の目標、抱負を教えてください。

やはり、サガテレビ並びにサガテレビグループ各社が持続的に成長していくこと。この為には人の成長が不可欠です。当社の多くの社員は「地域の役に立ちたい・貢献したい」という想いをもってサガテレビで働く選択をしております。社員一人一人がこの想いをもち続けることは、当社がさらに発展していくうえで大変重要だと思います。社員と共に努力を重ねてまいります。



Private talk

Q. 趣味は何ですか。

特に趣味はないのですが…。敢えて言うと、BBQは好きで友人たちと昼間から飲みながら過ごす時間は楽しいですね。わが家はマンションなので毎回友人の家でお世話になっています。



SAGATV